



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について教えてくださりありがとうございました。社会や国語の授業で原爆について少し習いましたがこれほどくわしく原爆について知ることはできませんでした。

ぼくが話の中で一番心に残ったのはリトルボーイが上空600mの高さで大きな球体になり球体の中心が100万℃で表面温度は7000℃にもなるということです。先生のようにスカイツリーの高さに太陽が近づいてきたようにぼくも想像して原爆の熱線のあつさや威力はとてものすごいのだと実感しました。またリトルボーイの燃料であるウランニウムは60kg積んだうちの1kgしか爆発していなかたと聞いてとてもびっくりしました。もし60kg全部のウランニウムが爆発したら、広島だけでなく、中国地方、ましては、西日本全体が広島と同じになるとおもいます。

先生の話聞いて一番感じたことそれは原爆をめぐって戦争はしてはいけないもの罪のない人も殺されてしまうことなので「戦争はしない」という言葉を常に心に持ていきたいとおもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

3/10

ぼくは原爆は、広島と長崎に落とされたのが、ヒトイモのこのうのは、元から知っていました。けれども、今回の原爆先生の特別授業では、今まで知らなかったことを知りました。

たとえば、原爆が落とされる候補の中に京都市が入っていたことや、原爆を投下する都市の条件、また、原爆は、太陽よりも、高熱だということなど、そのほかにも、ぜんぜん知らなかったことが知りました。

このような、原爆のことを、世界中の人々に知ってもらえれば、原爆の削減にもつながるとぼくは、思います。なぜ、人間は、人を大量に殺してしまう殺人機を作ってしまったのか、それは、人が大量に死んでしまうことの、怖さを知らなかったかとも思います。

日本人は、唯一人が一気に大量に死んでしまう怖さをも、あじわっています。だから、日本人は、世界の人々に人を大量に殺してしまう、原爆のことを伝える義務があるのではないかと、思います。

なので、これからは、原爆の怖さ悲しさを、すくでも多くの人に、伝えて、将来格平等かな、平和な世界を作っていく必要性があるとぼくは感じます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を受けてみて、原爆とは、私が今まで考えていた非参事をはるかに上回るものだということが分かりました。この授業を受けなければ分からなかったこともたくさんありました。例えば、ウランのおそろしさ、人が一瞬にして消える事等。

ウランのおそろしさについては、当時、ウラン60kgを全て燃焼させる技術がなかったということについては良かったです。10kgであんな破壊力なのに60kgだったら、まともなく大変なことになり、もっと多くの犠牲者が出ていると思うからです。

一瞬にして人が消えるということについては、おそろしいです。ものすごい高熱と衝撃波とはいえ、そんな事がおこるなんて考えてもみませんでした。でもそれが実際に起こっているという事実。それだけ、原子爆弾がおそろしいものだと思われ、強く伝わってきました。それだけ、大事な大切な命を一瞬にしてうばってしまう原爆もう二度と起こってほしくないです。絶対に。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで原爆のことは良く分からなかったのですが、今日の  
授業でその悲しさなどが感じられました。

原爆を体験された方々は、どれほどつらさをたじろうかと思うと  
とても心が痛くなりました。たとえ、どんな事があつたとしても  
絶対に戦争はしては行かないと思ひました。

原爆先生のお父さまも遺体を運んでいる時、とても心が  
痛いと思ひました。たじろうし、やっているのも嫌になつたと思ひます。それなのに  
もかがあらず、やり続けるのはとてもすていいと思ひました  
しかも、17才という年で戦場に立つのは、ものすごくつらいと思  
ひます。私も、その年で、戦場に行けと言われても、怖くて行けな  
いと思ひます。

私は、この学習を通して、普通に生活出来ていることが  
どれだけ幸せでうれしくて、ありがたいかということが分り  
ました。これからは、自分の命をしっかりと守り大切に生きていきた  
いと思ひます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は広島が被災したのは、知っているけれど詳しい内容は全然知りなかつたので特別授業があつて良かったです。

原爆が落ちた瞬間、人が灰になつて無なる、水分が

いっぱい蒸発する、原爆近くの温度が太陽よりも高く、太陽

よりも、まよりが近く、人間がいなくなるほどの原爆だといふ

ことがわかりました。他にも、いっぱい原爆の知識が増え

ました。この時いた、少年兵の気持ちはずごく複雑だつたと思

います。遺体がいっぱいいる中、仕事をしていてすごくかわいそう

だと思いました。それに、死した人、被災した人は、

ただふううに生活してゐたついでに何か悪いことをした

わけでもないのに、被災、死して悪い思い出が残つてしまつた

と思うと、すごく戦争は、この世にあっていけないことだと思

つたためと思いました。

この授業を受講して、すごく人の命が大切なので、

原爆、戦争は、一生日本ではやめてほしいです。

(戦争を経験をして、苦しい思いをした人がたくさん

いるため)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

- 私は、今まで、過去に広島で原爆が落ちて、たくさんの方が被害にあつたことは知っていたけれど、具体的に広島はどうなったのか、原子爆弾にどのようなものなのか、知りませんでした。なのでとても楽しみにしていました。
- 話を聞いているうちに頭の中でその時の様子をありありと思いうかべることができました。
- 話を聞いて、原子爆弾のこわさが分かったけれど、そのこわさがどうにわたったのは、と中で見た3分ぐらいのビデオでした。原子爆弾が落とされて、衝撃波がすぎた後、人がすみのかたまりになって、風にかかれて消えていくのを見て、鳥肌が立ちました。人を一瞬にして消してしまう原子爆弾のおそろしさを実感しました。
- 今では、当時の爆弾の千倍の破壊力をもつ爆弾をたくさんの国がもっているということも知りました。私は、その爆弾を使って同じようなことを絶対にくり返してはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の受講を通して、原爆事故に対する強い気持ちが生まれた。それは「信じられない」という気持ちだ。原爆の授業があると知り、私は「原爆について詳しく学べるんだ」ととても光栄に思っていた。でも、授業後には「光栄だな」、「ありがたいな」という思いはあるものの、衝撃が強く、深く心に刺さり、アメリカ人の怒りや、幸せに暮らしている自分たちの姿で複雑な気持ちになった。

アメリカの人たちが原爆を投下してすぐに逃げたというエピソードを聞いた時には「信じられない」の気持ちで溢れた。その再現動画を見た時には、アメリカ人は、自分の国のために同じ世の中に暮らす人間を、3000℃にさらし、信じられないほどの、苦しい思いをさせたことをどのように感じているのか、また、広島、破爆を体験したなかたがのように、長崎にも原爆を投下したのはなぜかということが知りたくなっけれど、知りたくなった。

原爆先生の緊迫した雰囲気作りでかなりの恐怖だったので実際に体験した人のことと思うと、すこく心が痛み、世界中で人間同士、さばをむくのはやめて欲しいと思った。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は話をきく前から原爆で被爆した時の話がきけるのだと心の中を楽しみにしていました。

なぜなら、私はテレビのドキュメンタリーなどでしか原爆の話を知りなかつたからです。また、私は過去にあって大きくつめあとも残した出来事を忘れずに自分が受け継ぎたいと考えているからです。

しかし、先生の話は私の考えていたものとは違い、想像を絶するものでした。この時私は原爆について何も知らないのだと思いました。

先生のお父さんは17歳ほどで死体や人間の形をしていない人などをたくさん見てきてとして苦かったのだと思います。

私は先生の話をきいて自分が怖いと思ってその心奥から目をそむけずに、その体験を幼くした先生のお父さんの気持ちを考えていと思いました。

原爆の話を知ったことを私はほこりた思い、もし広島に行ったら平和記念公園で私の原爆に対する思いを伝えてみたいと思います。

原爆はおそろしく、二度と使ってはならないと改めて教えていただき、本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆のこわさを改めて感じ、飛行機のしくみ・原爆のしくみを初めて学びました。

一番印象に残ったのは先生がマイクに向かって息を吹き、急にビーンとさけた所です。

ものすごい、ビックリしたけどその時、広島で空しゅうにあっていたらぼくが感じたビックリとは比べきれないほどの差だと思えます。本当にこわかったんだと思えます。

いざ、そこに太陽のような、直径200mの丸体がふっつきて、それが7000とだったらと考えるとふるえが止まりません。

それで、あたらないかたとしても、建物をこわすほどのけむりに、我々が当たったら死んでしまいます。

きっと、口で言うほど軽くないんだと思えます。

作母の所だけで広島全体がひがいにあうなら、

今の技術では、きっと日本がひがいにあうと思えます。死体をいやいやでも探しているのは、きっと、心のど

こわいひがいを助けないという気持ちがあるんだと思えます。

ふだん、日常生活をしていて急に空しゅうは来ました。

本当に本当にこわかったと思えます。また改めて、原爆は

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

してはいけないうまく感じ、もうおれも悪い思いはしてほくないと強く感じました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について話してもらい、今まで一度も聞いたことがな  
かった恐い原爆の威力や苦しい体験を知ることが  
できた。ウラニがたった1kgであんなに広い範囲が焼けた  
のだら、60kgだったら広島じゃなくてもっと広い範囲が焼け  
てしまっていたかもしれない、と話を聞いてる中がたくさんの  
思い、考えがうかんだ。そんな中でも原子爆弾が落と  
され広島のお地にもどりつまでの再現映像を見た  
とき、大きな原子爆弾がものすごいスピードで広  
島に向かっていく、そして落とされて白い光が降り、  
その瞬間に人々の姿が消えて、けむりがもくもく上が  
り空に大きな雲ができる。その恐い瞬間を見て  
今まで知らなかった風景、太陽の熱さを超える熱さ。  
それを体験したからこそ、話せること、つらいこと今の  
人々に伝えることができるから、今、体験したことま  
聞いた私達が次の世代に伝えなければ、と  
感じた。もう、戦争は人の命をうばい、良いという  
ことはないから、この災絶対に起こしてはいけないと  
思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

あんまり原爆のことを考えたことをなくて、話を聞いた  
ら、とてもかわいそうだなと一番最初に思いました。

もし、これが私達の周りで起ったら...。と考えると、怖くて  
たまりませんでした。

兵士として、やらなければならぬことだとは分かっているけど、  
これをやるのに、そういった勇気がいると思いました。

一人の命も、むだには出来ぬことだと思えます。

当時この記憶を残す人がだんだん少なくなっていて、戦争の  
ことを語って行く人々が少なくなっていく中で戦争という出来事を

私達が伝えていくことができるかどうか、分からないうです。

でも、今日の授業を受けて、話を聞いたり、資料を見たりして、

過去に戦争という出来事を少しでも、受けつげたらいいなと  
思っています。

そして、二度とこのようなことが起こらないうちに、平和な世界が  
続くと願っています。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を受けて、改めて原爆の恐ろしさや、広島市の人達の気の毒さがいわかりました。当時17歳だった池田さんが体験した、爆断で被害を受けた人々の様子は、とても美しく、いつまでも自分の心の中に残るほどの頭に焼き付いているんだなと思いました。また、地上から600m上の所で太陽より熱いものが爆発したショックはとても大きく、一瞬で町が焼けるのは、とても怖いと思いました。

爆発してから兵体の救助で、池田さんが目にしたものが、何回も気持ち悪くなりました。時の話は、聞いていて、すごく悲愴でした。

それに、博物館での再現の人形を見て「きれいすぎる」という声にすごくおどろきました。テレビ画面で見ただけで、私はツツクとしてしまったのに、実際の様子は相当ひどかったんだなと思いました。

また、小さい男の子が、お姉さんの助けを求めている時が、あつと心に残っています。言葉でも良く伝わってきましたが、実際の様子は、あつと心の中に残るんだなと思いました。また、助けを求めている男の子も、相当苦しかったなと思いました。

最後に、池田さんがビデオカメラに向かって、涙を流しながら当時の様子を語っているところを見て、原爆は、もう決まっていたはずなのに、ことごとく、戦争が、本当に恐ろしいことはいちわかりました。

今日の授業を受けたことにはとても感謝し、これから原爆の恐ろしさを



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して  
分かったこと、初めて知ったことがたくさん  
ありました。そのなかでも原子爆弾が  
投下された後の広島の様子の様子を  
教えてもらったときは想像しただけで恐ろ  
しかったし、原子爆弾の恐ろしさを  
改めて感じることができました。  
今、平和な生活があたり前のようになっ  
ているけれど70年前はこんな悲惨なこ  
とが起きていたと思うと、戦争というもの  
を少し身近に考えることができ、また  
絶対にやってはいけないということも  
改めて感じることができました。  
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業でこれまで社会や国語を勉強してきたとはちがひもっと  
 楽しくひさんでしんこくでした。この話で食くは一番原爆のいりよくが  
 強く今それの1000倍もの力の物をたくさんのが 焼けていからこゝで  
 食くはずかい 不きいせきました。この原爆を食りまた広島のようなこと  
 が起こてはひけなひしそんな物は作てはひけなひと強く思ひました。  
 今北朝鮮が水爆を作ていひか(核)を起さるかもしれませんそれを防くた  
 めに三國連でそれをくひていひと共か、原爆などの食く命をうばう  
 せん物無くさなればひけなひと思ひます。  
 そして今原爆食記者が派てきていひのさ食くもやビチ本人も食く  
 今後の世代に伝えてひかひけいひを食くと思ひます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

広島に投下された原爆「リトルボーイ」は60%のウランのうち1%は純粋なウラン235で、残りはウラン238とプルトニウム239で、ウラン238はほとんどが燃えていたが広島島全体を同じくらい破壊を予告できると予想できます。爆発の中心温度が太陽よりも高いと分かりました。

地上で3000℃になると、空の水分がすべてなくなり、炭のうまみになることが分かりました。外に立って座っていた場所は影、黒いシミのようになり、たことが不思議に思いました。裏が透けるしくみを知ることができました。

今の技術では、1000トンにもなる原子爆弾が投下されれば、日本にいた人間は全員死んでしまうと考えます。だからそうならなため、外国との関係をよくしていき、戦争を防ぎ平和を守らなくてはならないと思います。

原爆先生の特別授業を受けたことで原爆のおそろしさを知りました。原爆について知ったことで平和が大切なこと、戦争を起こすのは絶対にいけないと改めて心にひびきました。

私は日本から、世界からも戦争がなくなっしてほしいと思います。戦争で尊い命をうばわれてほしくないし、その命によって悲しむ人がいてほしくありません。将来私は、戦争の起こらない平和な世界のためになるようなことをしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、原爆が落ちた場所は悲惨で何もなくなり、大変ということを通りこしていることが分かった。

私だったら、人間のような形をしてない人が助けを求めてきたら

怖さと、おどろきで下に落ちてしまいたいと思う。

死んでいるのか生きているのか分からない人を区別するのはとてもいやだし、逃げたくなるようなことだけど、それを逃げずにやる池田さんはすごい人だなと思った。

もともと原爆のことは少し知っていて、人の苦しみなども知っていたけど

今日の授業をしたと思う以上に悲惨なことだと実感できた。

原爆で何もなくなったことは知っていたけど、あれほど何もなくなってもがれきはあるという状態は初めてだった。

今日してくれた原爆の授業は、2時間という時間だったけど、短く感じた。

2時間という短い時間だったけど、もっとくわしく知りたいと興味を

持った。

原爆体験者の池田さんも亡くなってしまい、原爆体験者が減少している中、貴重な体験ができたと思った。

原爆の話を聞いて、二度としてはいけないと改めて強く思った。

2時間という短い時間だったけど、貴重な原爆の話をしてくれて

本当にありがとうございました。貴重な体験ができてよかったです。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をうけてみて、最初私は、原爆でどのようなひがいがあつたの  
 がわからず、どんなほど、ひさんだたのがおかしな事聞いたり、授業をうけ、  
 (人の体内の水が)  
 人々白い光にフツまれたあと、水蒸気が蒸発していっしょにして灰に  
 なってしまい、それがどなただけ、あつ、ひさんだたのが、そして、少しはなれた  
 ところで、原爆にあつていても、手かき、髪かきはかかれおち、体全体は、やけどし、  
 まるで人間では、ないばけものまうだ、たといふと、は、どなたほど、その人  
 は、いたくて、くるしかつたのか、それを見て、い、な、か、た、か、つ、ど、の、よ、う、に、な、つ、て  
 いるか、かわからな、い、け、ど、き、く、だ、け、で、も、ど、なた、け、の、ひ、が、い、が、あ、つ、た、の、が  
 かわつた。

しかし、アメリカは、天候が悪ければ、やめろといっているのに、ムムは、  
 その時、雨などかぶつてい、た、は、原、子、爆、弾、は、お、ち、て、い、な、か、つ、た、か、も  
 し、な、い、い、そ、し、た、と、人、々、死、せ、し、た、14万、人、の、人、々、は、た、す、か、つ、て、い、た、り、か、も  
 し、な、い、い、思、う、と、ア、メ、リ、カ、を、く、ん、や、ん、で、も、く、や、み、さ、れ、な、い、い、思、う、  
 そ、し、て、日、本、は、ア、メ、リ、カ、と、日、米、和、親、条、約、を、結、ん、で、い、た、の、に、な、せ、ア、メ、リ、カ、は  
 日、本、に、原、爆、を、落、し、た、の、か、を、疑、問、に、思、つ、た、  
 あと、広島、県、立、原、爆、博、物、館、と、い、う、も、の、は、の、ち、の、原、爆、ド、ー、ム、に、な、つ、た、と、い  
 う、こ、と、は、知、ら、な、か、つ、た、し、今、原、爆、ド、ー、ム、が、原、爆、の、ひ、が、い、を、一、番、も、の、が、た、つ、て、い、る、の、で、あ  
 り、思、つ、た、

□ ーうふにっかく



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、原爆などの核爆弾や核兵器の恐しさを強く感じた。その中でも一番衝撃を受けたのは、原爆投下によって起こった被害の残酷さだ。最後のビデオで、池田さんは、その残酷さを思い出して泣いていた。更に語ってくれた話には、「皮がはがれる」などの思い浮かべることさえできないような内容だった。原爆は残酷だとは知っていたつもりだったが、ここまで残酷だとは私は知らなかった。

現代の社会でも、ミサイル発射等の核兵器による問題は、少なくは無い。長い年月が必要だと思うが、私は事件一つ起こることのない、平和な世界になることを今回の授業を受け、より強く願う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受講して、改めて、原爆を受けた人のつらさというのを知ることができました。池田さんの話を聞いていて、一番心に残ったものは、熱線に当たって人が白い光にっつまれ、灰になってしまうという話でした。私は、その時、「人間が一瞬にして灰になる」というのは考えられませんでした。その灰になってしまった人達は、楽しく過ごしていた日常を原爆にあって一瞬で消されたり、今でも、原爆にあって病気にかかり、苦しむ人がいるという事実を知り、私が思っていた以上に戦争というのは怖いものでした。やはり、私は戦争をしても、いいことというものはないと考えます。まず戦争は、国同士の争いから始まります。なので、世界各国が争わない、一人一人が優しい心を持ち続けるということができれば、必ず戦争はなくなります。今日学んだことを生かして、原爆についてより深く考えていきたいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を受けて、原爆はこわく、あそろしい武器だと思いました。そう思った理由には原爆というものは広島や長崎を次のようにこわしてしまふほどの力があるものだとか知ったからです。

建物がたっていた町を何もなくなつた様子にしてしまつたり、一般の人たちや、そこで暮らしていた人たちが、急にとつ然とピカッと成つて、爆発のせいであつた人たちが、苦しい状態になつてしまいました。亡くなつた人が大勢いたということが悲しいです。そして、このようなことが日本で起きたというのがつらいなと思ひました。

ぼくは、原爆を二度と使わなうでほしいと思ひました。そして、世界で原爆や水爆をもつてゐる国には、それを絶対に使わなうでほしいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の話を聞いて、改めて原爆というのは、こわいものなんだなと思いました。この原爆で、14万人もの死者がでました。なぜこんなにも多くの人数の人々を殺してしまったのか、私は、その理由を知ったとしても、このようなことを行うのは、おかしいと思いました。

広島に落ちた原子ウランは、ポンポン玉と同じ大きさなのに、広島をはかいするのは、すごいことだと思いました。でも、このウランは、もともと、60kgもありましたが、そのうちの1kgだけが爆発しました。これは、昔の技術ではここまでしかダメだったのに今は、もっとはかい力があるウランがたくさんあるので、とてもこわいです。もう、二度とこのようなことがなくなっしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争の悲惨さ悲しさを改めて知った。  
世界から戦争が消えてほしいと思  
った。目をそむけたくなる恐しい写真  
もあったけど実際に体験した人は  
もっとこわかったのだらうと思った。  
なので目をそむけたりなんかして  
はいけないんだと思った。  
けど、言葉では表せないぐらい話を  
きいているだけでもこわか  
った。人のたった一つの命をかんた  
んにうばう戦争なんて起きてほ  
しくないと思った。そして、戦争  
で命をうばわれた人たちは、ど  
んなに悔しかっただらうと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は授業を受けて、広島<sup>じゆこう</sup>の原爆で  
とても多くの被害が起こったこと  
がよくわかりました。

例えば、原爆が起こったときに、  
熱線、衝撃波、放射線の被害が起こ  
ることがわかりました。この3つ  
のことが起こることによって、多くの人  
が死んでしまったり、原爆病になっ  
てしまったりと、私が想像できない  
ようなことになってしまったので、  
当時広島にいた人達は、大変な  
思いをしていたと思います。

だから私は、この広島<sup>じゆこう</sup>の原爆の  
ことを調べ、忘れないうようにし  
たいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、この特別授業のなかで強く心に残ったのは、原爆が爆発した時、上空600mの地点に太陽と同じくらいの温度になったということです。このとき、熱線と衝撃波によって、人間があとかたもなくなっていましたということを今回初めて知り、原爆の恐ろしさや、おそろしさを感じました。また、遺体を運ぶときの様子や、バツ情が本では伝わってこないほど細部まで分かったので、とても良かったです。この授業を通して、私は原爆は絶対に使てはいけないものだということを、今までよりも強く思うようになりました。現在では核を世界各国が保有していると聞き、日本に落として原爆の威力は分かったはずなのになぜ原爆を持つのだろうかと疑問に思います。これから、二度と原爆を落とされる国が無いと良いです。池田先生、原爆の恐ろしさを教えて下さり、ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕が原爆先生の授業を受けて、しゅけききを受けたのは原爆での死亡率が40%だった事です。この5人に2人が死亡してしまつたという事は、5人家族の場合2人が死んでしまうという事なのでとてもしゅけきを受けてました。

次にしゅけきを受けたのは、上空600mの高さに太陽の表面温度よりも高い温度の丸体がうかんていたというのがとてもおどろきました。

もともとしゅけきを受けた事は、今では広島にとり下された物の10000倍の力を持つ原子力爆弾をさまざまの国が持っているという事です。広島にとり下された物でもたくさんの被害者が出たのにそれをとつともなくしのぐ物をしかもたくさんの国が持っているのはとても怖いと感じました。なので僕はこれ以上原爆が使れないようによびかけていきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

3/10

私は、何年か前に広島 原爆ドームに行きました。

そこには、黒い木箱、お弁当箱、皮の付かぬ人の人形など、とても  
ゾッとするようなものが、かかっています。

広島にいとこがいるのでそのおばあちゃんから何度も聞いていました。  
あるていどは知っていたけど、この様な、とてつもないことが  
あつたなんて思いませんでした。

今日、この様な特別授業を受けて改めて、平和の大切さを学び  
ました。

そして、いつも何を考えずに保っているこの世、記用具なども  
戦争中は、買うのがとても難しかったと思います。

そして、こうやって勉強できているということも、私達にとっては、とても  
幸せな事なんだと改めて思いました。

池田さんがビデオで泣いている所を見ました。

この戦争について語るのとはとても苦痛が、かと思ひます。

でもこのことを後世に伝え続けることで、平和が保たれていく  
のではまいかと私は思いました。

今、世界では北朝鮮がミサイルを発射し問題になっています  
私は、世界の平和のためにも、戦争を体験した人のためにも二度と戦争  
を起さず好いでほしいと思います。このあたりは、ありがとうございました。

戦争について



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、まず恐怖、次に  
 悲しみの感情を感じました。話の途中に「コオオオ  
 という声の次に「パン」という声かしたのを自分も、お  
 らく、体育館の中の全員がものすごく驚いたのを覚えて  
 います。でも多分、本物の原子爆弾の音はそれの  
 比ではなく、心臓が飛び出そうになり、鼓膜も  
 やがれそうになったことでしょう。話の内容を思い  
 うかべてみると、黒や紫の雲に人じゃない人間  
 の集団がいるというまさに世界の終わりのような  
 状況でしかもその中で死体の回収をする  
 などまさに生き地獄のようなものだと  
 思います。いや、自分の想像よりもひどい  
 物だったかもしれません。もちろん自分はそんな  
 体験は一生したくないです。そんな兵器を作った  
 人間は恐しくあり同時に愚かだと思っています。  
 戦争には参加したくなかった人もいたと思っ  
 ます。それでも参加させるという事がその子の  
 父、母にと、てはとても不安なことだと思っ  
 てそれで軍で死したと聞けば、本当に死にたくなる

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ような気持ちだと思っています。そしてそのことを思うと  
 今は、なんていい時代だろうと思っています。これからはこんな平和



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で原爆のこわさが改めて分かりました。ぼくは五年生のとき、広島に行ったことがあり、原爆資料館にも行ったのですが、とてもしょうげきを受けました。しかしそこで感じたきょうふは、永山の一角にすぎないと答へ実感しました。また、直接血はつながっていないのですが、親せきに長崎で被爆した人がいるらしいので、原爆を身近に感じてしまい、さらにこわかったです。そして、現代にはもう、と強力な原爆があるよ、矢口りました。あの広島が長崎に落とされたものとは比にならないくらい。ぼくは、世界からこれを完全になくさなさい、と感へしました。でも一人で何かをしたところで何も起こらないので、原爆先生のようにおそろしさをたくさんの人に伝えることが大切だなと考えました。本当にたくさん知識も増えました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆のことをあまり知らなかったので戦争とはこんなにおそろいことなんだなと思いました。

このお話を聞き私は二度と戦争はおきてはならない、これからも平和な世界が続いてほしいと改めて思いました。

戦争とはとても悲しい出来事で体験した人の心には一生残ると思います。

今世界では北朝鮮のミサイル発射のことが問題になっています。世界の平和のためにも戦争につながらないでほしいと思います。それから実際に戦争を体験した人の話を聞き戦争とはおそろいことだ、二度とおこってはいけない、ということをたくさんの人に伝えていくことで平和な世界でいられると思います。

この間はとてもためになる授業ありがとうございました。この授業のおかげでやはり戦争は二度とおきてほしくないと思いました。そして広島にも行ってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、感  
じたことは、原爆というこわさです。

動画を見ていて一番心に残っているのは、ぼく  
はっ音とともに光ったしゅんかん階段で休んでい  
た人が一しゅんにして、さえ、その人の切り絵あた  
いに影だけが残ったというところです。

私は2年前に広島に旅行に行きました。そし  
て実際に原爆ドームをこの目で見てきました。  
そして、平和記念館にも行きました。

ひんがたりさが、っている人形やその時8時15分で  
止まった時けいけいともありました。とてもしう激  
を受けました。実際に体験をしたことか  
ないけれど、そこにいるだけで体験をした  
気持ちになりました。

これから、原爆先生の話を忘れず心に  
きざみながらこれから生活していきたいで  
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて思ったことは、六個ありあけ原爆ドームの  
 元の形が、思った以上に、ちがりました。二つ目は、アメリカ軍は  
 相生橋を狙っていたことでした。自分は、相生橋は  
 相生橋は橋のど真ん中、T字型の交差点があるとは思  
 いませんでした。二つ目は、あと、聞いたのが、原爆(リトルボーン)が  
 地面に撞きつけて爆発した物だと思ったり、地上が600m  
 で爆発したことでした。三つ目は、原爆の温度が7000℃とは思  
 いませんでした、また、爆発した時に出た衝撃波ですごい量の建物が  
 壊れさると思いませんでした。四つ目は、あんなに死者を出  
 したのに、ウランを燃やした量が、60kgの内、1kgだけだと思  
 いませんでした。すべて使っていたら、どうなっていたのか、想像  
 だけでも、おそろしいです。五つ目は、原爆を予備候補にならな  
 広島長崎の他に小倉、木曾兵京郡とは思いました。六つ目は、都府  
 選ぶ条件が直径5kmを超え、平野であること空襲が  
 なかったというのが意外でした。実は、ひいおばあちゃん、母の話  
 現、原爆ドームで住んでいたそうでした。原爆が落とされた日、たまたま休  
 日だったのでお助けに行ったさい、おばあちゃん、水を飲んだらよかったそう  
 分回、原爆先生の話を聞いて、原爆がとれただけ恐ろしいか分かり  
 ました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて命の大切さ、原爆の恐ろしさを感じました。

命の大切さという面では、広島県内の死者が14万人と当時の広島県の40%もの死亡率ということからも分かる通り多くの死者が出ました。そして、たくさんの方が火傷を負い、苦しみながら死んでいったのだと思います。もしも、自分の周りでそのようなことが起こったらと考えると、身の震えが止まりません。原爆投下を命じた人はそのような想像はしなかったのでしょうか。

そして、原爆の恐ろしさという面では、生き残った人の証言からも分かる通り、人が一瞬で白い光につつまれ消えてしまったといいます。そのように一瞬にして人の命をうばってしまう原爆を投下することにためらいを感じなかったのでしょうか。

私は、原爆が投下されたことについて、いくら戦争を終わらせるためとはいえ、絶対に今後同じことをくり返してはいけないと思います。そして、現在原爆を保有している国は直ちに廃絶するべきだと思いました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、原爆のおそろしさを改めて知りました。そして、広島市の5人に2人、約1万人の方が「失くさない、すごい」と思いました。原爆先生の父親が「どんどん歩いていくと、人間のように無いと言っていたと言っていました。私はその事は、8月6日のテレビでやっていたので知っていました。しかし、お話しを聞いて、さらにすごいと思いました。それに原爆を落とすためにもきりがある事を知り、びっくりしました。そして、いっしょにものが気体になったのを一度みてみたいですね。原爆には、熱線、衝撃波、放射線などを出すため、人に害を及ぼし、広島市の原爆投下で「燃焼したものが全体の1/60」という事を知り、びっくりしました。そして、あの被害が1/60という事は、全て燃焼したとどうなるかを想像し、寒気がしました。それに今は昔に比べ、だいぶ技術が進展しています。なので、今日日本が原爆を落とされると広島市の何倍もありそうなので、互いに友好関係を保ちたいですね。そして、日本もこのまま核兵器なき国として進んでいくとよいと思います。